

教科横断型授業「地理B」×「保健」 学習指導案

SDGsでの課題	(2番)「飢餓をゼロに」、(3)「すべての人に健康と福祉を」				
実社会での課題	<p>発展途上国に見られる慢性的な飢餓状況は、人々の健康と福祉、将来の発展を阻害する大きな要因となっている。その解消には、①現状の把握と②国際社会による支援を総合的に進めていくことが重要である。その実現のために、飢餓の解消や健康な社会の実現の視点から支援の手立てを多面的に考え、どのように取り組んでいくかが課題である。</p>				
生徒に身に付けさせたい資質・能力	<p>すべての人が健康的な社会の実現を目指す観点から途上国の現状を見つめ、平等な社会の実現に向けてどのような取り組みが必要か考えさせる。</p>				
主題(教材)	<p>発展途上国の将来の発展のために、支援のあり方について考察しよう。</p>				
指 導 展 開 程 度	学 習 活 動	時 間	指 導 上 の 留 意 事 項	資 料 等	
	導 入	世界のとどのような地域で、飢餓の問題が生じているか、主題図から把握する。	5	○ 飢餓地域の平均寿命に注目させ、現状と対策について考えさせる。	○パソコン ○タブレット
	展 開	1 アフリカの食料自給率と平均寿命の特徴を捉え、その背景について考察する。	15	○ グラフや地図資料を使い、アフリカが食料自給率、平均寿命ともに低いことに注目させ、その背景を捉えさせる。	○生徒用端末
		2 発展途上国への支援について、グループで話し合い、支援についてまとめる。	15	○ 医療や保健、衛生に加え、技術・経済援助など複数の視点から支援のあり方を考えさせる。	
	開	3 各グループが考えた支援のあり方を発表する。	10	○ データやシンキングツールを用いて、各グループの意見を論理的に説明させる。	
程 度	○ 学習内容を確認する。 ○ 本時の感想をまとめる。	5	○ 学習内容を理解できたか確認し、本時の感想をまとめさせる。	○生徒用端末 ○ロイロノート	
備 考					